



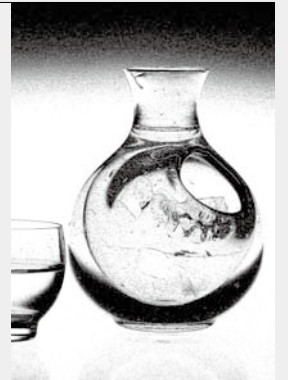
お酒について

知って



おきたいこと

未成年者に飲酒をさせない



お酒と上手に付き合うために

国税庁酒税課



# 未成年者に飲酒を勧めてはいけません

## 意外に多い家庭での飲酒体験

未成年者の飲酒が法律（未成年者飲酒禁止法）で禁止されていることはよく知られているとおりです。

それにもかかわらず、未成年者の飲酒問題は後を断ちません。厚生労働省の研究事業による全国調査のデータでも、高校生の約4割、中学生の約2割に飲酒の経験があることが示されています。

未成年者がお酒を飲むきっかけや機会はどんなところにあるのでしょうか？ 前述の調査によっても、冠婚葬祭や家族と一緒に飲む機会が多いことが示されています。

さらに、親にお酒を勧められたことのある子どもの割合も多くなっています。

## 軽い気持ちは禁物

成長段階にある未成年者はアルコールを分解する能力が未完成なため、成人に比べ、飲酒によって心身に大きな悪影響を受けてしまいます。また、事故や事件を起こしたり、巻き込まれる危険性も高まります。

昔からの習慣で「お祝の席だから」「一杯くらいいいだろう」と軽い気持ちで飲酒させたことが、やがて重大な結果を招く可能性もあります。脳の機能が低下する、臓器障害やアルコール依存症を起こしやすくなることなど、飲酒が未成年者の心身に与える悪影響をきちんと教え、未成年者の健全な育成を図ること。それは大人の責任です。

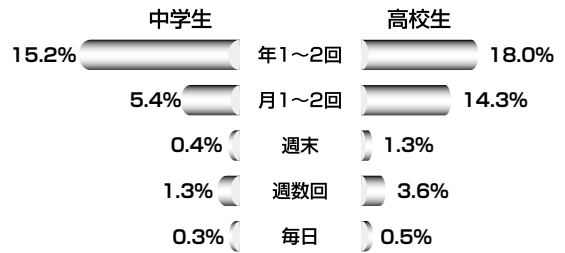
### \*大量飲酒が引き起こす障害

アルコールは胃や小腸で吸収されて血中に入り、肝臓で分解されますが、その間アルコールやアルコールの分解過程で生じた物質は血液を介して、全身をめぐる。過度の飲酒は肝臓に負担をかけ、脂肪肝、アルコール性肝炎、肝硬変などを起こすだけでなく、ほとんどの臓器に障害をもたらす、生活習慣病の原因となります。

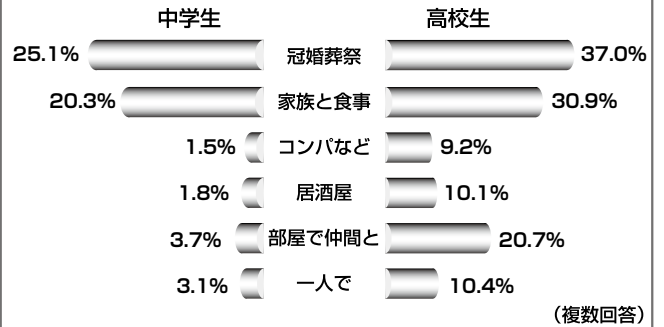
## 未成年者がお酒を飲んではいけない5つの理由

- ・脳の機能を低下させます
- ・肝臓をはじめとする臓器に障害を起こしやすくなります
- ・性ホルモンに異常が起きるおそれがあります
- ・アルコール依存症になりやすくなります
- ・未成年者を守るために飲酒を禁ずる法律があります

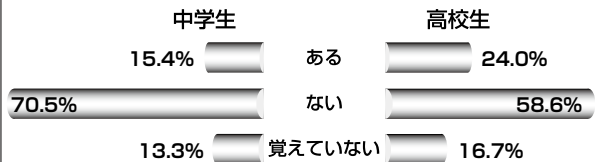
### ●飲酒の状況



### ●飲酒経験のあった機会



### ●親に酒を勧められた経験の有無



※「平成21年度未成年者の喫煙・飲酒状況に関する実態調査研究」（厚生労働科学研究事業）のデータを基に国税庁算出

## 未成年者飲酒禁止法（抄）（大正11年3月30日 法律第20号）

### 第一条【未成年者に対する飲酒の禁止】

- ① 満二十年ニ至ラサル者ハ酒類ヲ飲用スルコトヲ得ス
- ② 未成年者ニ対シテ親權ヲ行フ者若ハ親權者ニ代リテ之ヲ監督スル者未成年者ノ飲酒ヲ知りタルトキハ之ヲ制止スヘシ
- ③ 営業者ニシテ其ノ業態上酒類ヲ販売又ハ供与スル者ハ満二十年ニ至ラサル者ノ飲用ニ供スルコトヲ知りテ酒類ヲ販売又ハ供与スルコトヲ得ス
- ④ 営業者ニシテ其ノ業態上酒類ヲ販売又ハ供与スル者ハ満二十年ニ至ラサル者ノ飲酒ノ防止ニ資スル為年齢ノ確認其ノ他ノ必要ナル措置ヲ講ズルモノトス

### 第三条【罰則】

- ① 第一条第三項ノ規定ニ違反シタル者ハ五十万円以下ノ罰金ニ処ス
- ② 第一条第二項ノ規定ニ違反シタル者ハ科料ニ処ス

(抜粋)



# お酒をたしなむ大人が お気をつけたいこと

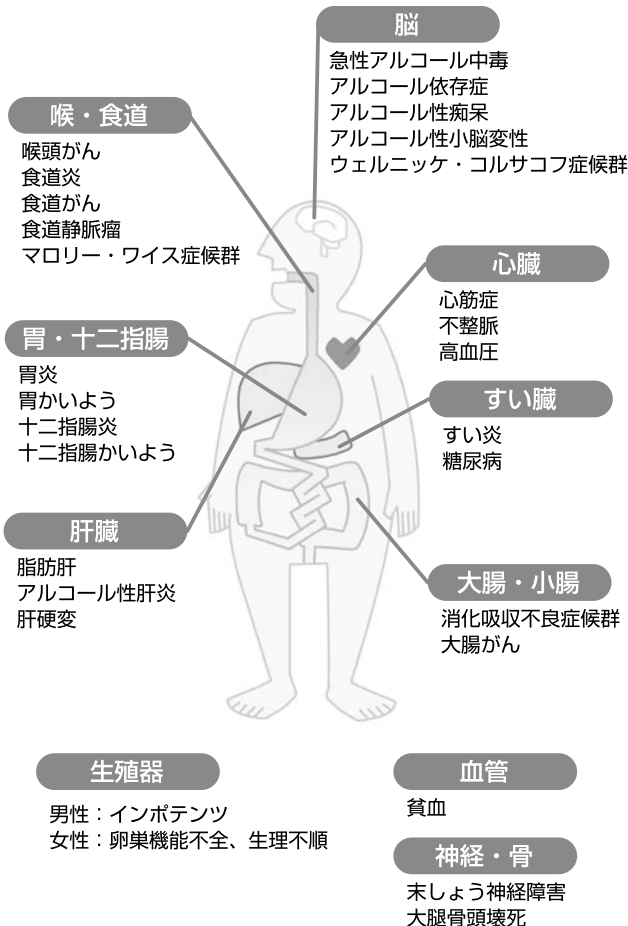
「百薬の長」と呼ばれるお酒も、飲み方や量を誤ると健康を害するだけでなく、時には生命の危険に関与することがあります。お酒をたしなむ方は、次のことに注意しましょう。

## 大量飲酒が引き起こす障害

過度の飲酒は肝臓に負担をかけ、脂肪肝、アルコール性肝炎、肝硬変などを起こすだけでなく、ほとんどの臓器に障害をもたらし、さまざまな病気の原因となります。



### ●大量飲酒が引き起こす臓器の障害



## イッキ飲みと急性アルコール中毒

飲酒によって体内に入ったアルコールは胃や小腸で吸収されて、血液中に入り、脳細胞に作用して「酔い」の状態をつくり出します。短時間に大量のお酒を飲むと、血中のアルコール濃度が急激に高まり、場合によっては呼吸中枢もマヒするなど危険な状態を引き起こします。これが急性アルコール中毒です。

死の危険がある急性アルコール中毒に直結するイッキ飲みは絶対するべきではありません。ご自分がしないのはもちろん、人にも決してさせないようにしましょう。

## 健康でお酒を楽しむために

適度にお酒を飲むことは、人とのコミュニケーションを円滑にしたり、ストレスをやわらげたりします。

お酒を飲まれる場合は、「適正飲酒の10か条」を参考に、お酒を楽しんでいきましょう。

### 適正飲酒の10か条

- 1) 談笑し 楽しく飲むのが基本です
- 2) 食べながら 適量範囲でゆっくりと
- 3) 強い酒 薄めて飲むのがオススメです
- 4) つくろうよ 週に二日は休肝日
- 5) やめようよ きりなく長い飲み続け
- 6) 許さない 他人(ひと)への無理強い・イッキ飲み
- 7) アルコール 薬と一緒に危険です
- 8) 飲まないで 妊娠中と授乳期は
- 9) 飲酒後の運動・入浴 要注意
- 10) 肝臓など 定期検査を忘れずに



(社団法人アルコール健康医学協会資料)



## 学校賞

未成年者飲酒防止に関する優れた取組み

中学校：南部町立名川中学校(青森県)

担当者：山内 ルミ子先生

高等学校：沖縄県立糸満高等学校(沖縄県)

担当者：喜瀬 実名子先生

特別賞：山田町立山田中学校(岩手県)

担当者：佐々木 直子先生

## ポスター 最優秀賞

中学生部門

藤田 悠衣花さん

松原市立松原中学校(大阪府)3年

## スローガン 最優秀賞

飲酒を断る 強い心  
飲酒を止める 優しい心

中学生部門

小川 なつみさん

千葉市立真砂中学校(千葉県)3年

飲まぬ意志  
それが誇りの 未成年

高校生部門

坂井 百合奈さん

新潟県立新潟中央高等学校(新潟県)2年



高校生部門

斉藤 なつみさん

東京都立工芸高等学校(東京都)2年

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。

税 国税庁

平成24年2月